

# 2023年度年末手当

## 11/7 第2回団体交渉開催!

### 順調な回復で高まる年末手当への期待!

### 生活改善のためにも満額回答を

総務省が9月22日に公表した8月の全国消費者物価指数(2020年=100)は、価格変動の大きい生鮮食品を除く総合指数で107.5と前年同月比3.1%上昇しました。上昇は24カ月連続で、ガソリンや食品の上昇幅が大きく、3%以上の伸びが12カ月続き家計を圧迫し、実質賃金も17カ月連続のマイナスとなり、賃金の伸びが物価高騰に追いついていない状況が続いています。

そういった状況で、「順調な回復を果たしているのだから、生活改善のためにも年末手当は満額回答を」との年末手当に対する期待が高まっています。

そうしたことから会社に対し、

- 生産性向上の結果に対して給与が増えないのは納得いかない。
- 物価上昇に見合う増額は当たり前実施すること。
- 融合と連携の名の下に全社員がんばっているのだから昨年以上は出すべき。
- 世の中の賃上げが進む中、ずっとこの会社で働いていく気持ちが薄れていく。

と、国労の主張とアンケートで出された仲間の切実な声を伝えました。

黒字を計上することができたものの、営業利益はコロナ前の水準には及ばない。  
目標達成には、生産性向上による経営体質の強化へ向けた果敢な努力が必要である。  
「変革2027」の達成に向けた歩みをさらにスピードアップしていく必要がある。  
基本給改定や仕事と育児の両立支援の処遇改善なども踏まえ、総合的に判断していく。

会

### 順調な回復は 安全・安定輸送を支えている

### グループ全体の社員の努力の結果だ!